

平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会フェンシング競技大会実施要項

1. 主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会 長崎県フェンシング協会
2. 主管 長崎県高等学校体育連盟フェンシング競技専門部
3. 日時 平成29年11月11日(土)～12日(日)
 - 11日 9時00分～監督会議
 - 9時30分～開会式
 - 9時45分～試合開始(個人戦)
 - 12日 9時00分～県民体育大会
 - 県民体育大会終了後試合開始(団体戦)
4. 会場 長崎県立諫早商業高等学校 フェンシング場
長崎県諫早市宇都町 8-26
5. 参加資格
 - 1) 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び県フェンシング協会に加盟している生徒で、当該競技実施要項により、参加資格を得た者に限る。
 - 2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者で、1・2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 3) 団体戦の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
 - 4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住などにより止むを得ない場合は、長崎県高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - 5) 参加者はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - 6) 参加資格の特例については長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。
 - 7) その他は、大会申し合わせ事項による。
6. 参加申込
 - 1) 申込締切日 平成29年10月27日(金)
 - 2) 申込先 〒852-8052
長崎市岩屋町41-22
長崎工業高等学校 平 康太郎 あて
 - 3) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、申し込むこと。
7. 参加負担金 団体戦 4000円
個人戦 団体戦出場に関係なく1名につき 500円
参加負担金は、大会初日の受付時にお支払いください。
8. 競技方法
 - 1) 個人戦はフルーレのみで、プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行う。
 - ①プール戦は原則7人で行う。各試合(マッチ)は5本先取とする。
 - ②エリミナシオン・ディレクトでは、各試合3セット15本先取とする。
 - ③参加選手数等により、競技方法を変更する場合がある。

- 2) 団体戦は 3 種目とも 1 チーム 3～5 名の編成とし、3 名による 4 5 本先取のリレー方式とする。※詳細は FIE (国際フェンシング連盟) の競技規則に準ずる。選手は 2 種目まで出場できるが、エペとサーブルの両方には出場できない。

9. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に必ず加入することを条件とする。

10. 競技規則

(公社) 日本フェンシング協会規則を準用するが、一部 (公財) 全国高等学校体育連盟フェンシング部の申し合わせ事項を適用する。

11. 表彰

- (1) 団体 3 位・個人 3 位までに賞状を授与する。
(2) 団体各種目の優勝校は第 3 4 回九州高等学校選抜フェンシング大会の出場権を得る。
(3) 優勝旗はフルール団体で優勝した学校に授与される。

12. その他

- (1) 参加申込書に記載されている生徒個人情報について
利用目的・大会競技プログラムへの掲載、参加資格の確認 (年齢、転校等)
競技成績については学校名及び氏名、成績 (記録) のみを公表する。
- (2) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、必ず健康保険証を持参すること。
- (3) 選手は必ず引率責任者により引率され、引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 試合中の用具の破損は選手の責任とし、予備を必ず準備しておくこと。
- (5) 競技中の服装について
- ア 上下衣、ストッキングは必ず白色とすること。特に、試合中に膝が出てこない長いもので、かつ厚いものを着用すること。
 - イ 上衣の中には必ず半袖プロテクターを着用し (F I E 公認のユニホームでも着用のこと)、女子の選手は金属または硬い材料でできている胸当てを両胸に着用のこと。また、その他の急所にも十分な防備をすること。
 - ウ 選手は頭髪に注意し、試合に支障のないようにすること。特に、メタルジャケットの表面にかからないようにすること。
 - エ ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるよう (太さ 1 cm 以上) に記入し、同一校に同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつける。
- (6) ベンチの入場者は、当該種目監督および登録選手とする。
- (7) 練習中はマスクなしでのファイティング・レッスンを禁止する。
- (8) 剣で床を突かないこと。曲りの修正は備え付けの板上で行うこと。

